

小倉薬剤師会 3月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

【日時】 2020年 3月 17日 (火) 19:00～

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室
北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19:00～19:15
緑内障・高眼圧症治療剤

『ミケルナ配合点眼液』について

大塚製薬株式会社

【P S】 1. ヒューマニズム (倫理) : ①-1、2
2. 医薬品の適正使用 (安全性、経済性) : ②-81、82

【特別講演】 19:15～20:15

座長 学術委員会 柿本 昌信

『緑内障診療のアップデート』

演者 福岡大学医学部眼科学教室

診療教授 尾崎 弘明 先生

<講演会要旨>

緑内障は眼圧が高いことが影響して視神経に障害が起こる病気で、本邦の中途失明原因の第一位である。その有病率は40歳以上の20人に1人で、5%とされている。緑内障患者の症状は視野欠損から始まり、視力は末期まで保たれることが多いが、全ての症状は不可逆的である。治療はまずは点眼療法を行って眼圧下降に努める。近年、緑内障に対する点眼剤は多種多様化となり、配合剤が潮流となっている。点眼剤にて眼圧のコントロールが不良な場合にはレーザー治療もしくは手術療法が必要となる。本講演では緑内障の病態および主に点眼療法について述べる。薬剤師として患者指導の場における点眼療法を行う際の注意点や実際のアドヒアランス (服薬遵守) の問題について自験例を踏まえて解説する。また、実臨床で大変重要視される緑内障患者への抗コリン剤使用やβ遮断剤等の影響についても言及する。本講演が実際の患者指導の場における tip となり得れば幸甚である。

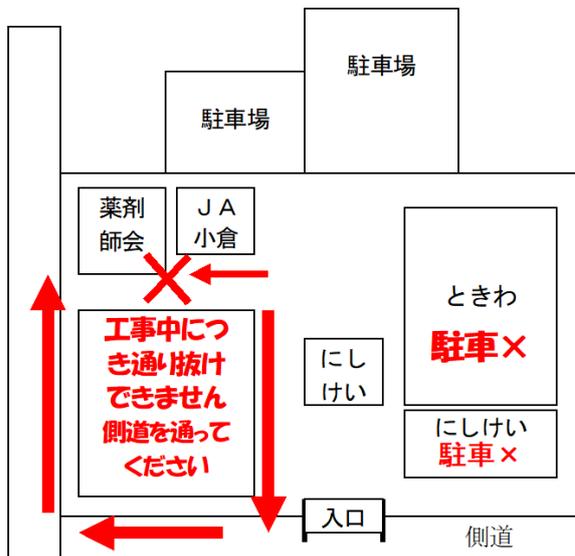
共催：(一社)小倉薬剤師会
大塚製薬株式会社

研修会等、北九農協の駐車場を利用しておりましたが、現在「農協」立替え工事にともない駐車場の確保ができません。

また、以下のとおり駐車場からの通り抜けができなくなっておりますので側道よりご来館ください。

研修会へご参加いただく際は、公共交通機関をご利用の上ご来場下さい。

なお、旧富士見ホール右側に未舗装の駐車場がありますが、こちらは「ときわスイミングスクール」の駐車場となっており、駐車はできませんのでご注意ください。



子育て中の薬剤師の先生方へ

小さなお子様同伴でも研修会にご参加いただけるように、研修中は小倉薬剤師会館の2階会議室も常時開放いたしております。

なお、以下の点においてご留意いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 2階会議室はサテライト会場のため、TVモニター越しでの聴講となります。研修会終了時にご質問等がある場合は、3階の研修室に移っていただかないとお受けできませんので、ご了承ください。
- 研修中は、小さなお子様ケガなどされないよう、保護者の責任のもと安全面へのご配慮をお願いいたします。